

「柔道ツーリズム」により新たなインバウンド需要を創出！ フランスの柔道関係者やメディアを対象にモニターツアーを実施します

県では、新たなインバウンド需要の創出に向け、海外からの関心が高い日本発祥の柔道に着目し、柔道と県内の伝統・文化や観光資源を組み合わせた「柔道ツーリズム」による誘客の可能性を探るため、アントラーズホームタウン DMO と連携し、日本の3倍もの柔道人口を誇るフランスをターゲットに柔道関係者やメディアを対象としたモニターツアーを実施します。

このツアーでは、柔道の父・嘉納治五郎氏が校長を務めた「筑波大学」での柔道プログラムの体験に加え、日本建国・武道の神様を御祭神とする「鹿島神宮」や日本遺産である「偕楽園」・「弘道館」の視察、水府提灯や畳作りなどの伝統文化体験を行うこととしており、柔道の持つ多様な価値を活用し、茨城ならではのストーリー性のある高付加価値なコンテンツ開発につなげていくこととしております。

報道機関の皆様におかれましては、ぜひご取材を賜りたく、ご案内申し上げます。

【モニターツアー概要】

- 実施期間** 2024年1月10日～15日
- 参加者** フランス人柔道家 2名
フランスメディア 2名
フランス旅行会社 1名 ※計5名
- 行程及び取材可能場所**
 - ・1月12日（金） 5:30～7:30 筑波大学柔道部寒稽古（つくば市）
10:30～12:00 筑波山神社参拝
筑波大学柔道部筑波山走り稽古（つくば市）
 - ・1月13日（土） 13:00～14:00 座禅体験（行方市：泰英山 常光院）
15:00～16:30 畳作り見学、ミニ畳作り体験（水戸市：たたみの関川）

【行程及び取材可能場所】

- ・取材を希望される場合は、下記担当者までご連絡をお願いいたします。
- ・道路の混雑状況等により、取材時刻が変更になる場合があります。
- ・上記取材可能場所でのみ取材をお受けしますので、ご了承ください。

<本件に関する問い合わせ先>

○モニターツアーに関すること

アントラーズホームタウン DMO 担当：事務局長 矢橋 TEL：070-4423-5953

○取材の申込み、観光の情報発信に関すること

茨城県営業戦略部国際観光課 担当：幡谷、菊池 TEL：029-301-3616 FAX：029-301-3608